



(お知らせ)

令和4年3月11日
統合幕僚監部

海賊対処のために派遣された水上部隊の活動状況について（令和4年2月分）

1 直接護衛

- (1) 護衛回数 なし
- (2) 護衛隻数 なし（海賊対処法に基づく護衛開始以来の累計 3,942隻、以下同）

内訳

- 日本籍船 なし（累計25隻）
- 我が国運航事業者が運航する外国籍船 なし（累計 698隻）
（そのうち、日本人が乗船する外国籍船 なし（累計 50隻））
- その他の外国籍船 なし（累計 3,219隻）
（そのうち、日本人が乗船する外国籍船 なし（累計 30隻））

※なお、上記には、海上警備行動に基づく護衛（第1回～第41回）の実績は含まれていない。

2 ゾーンディフェンス

- (1) 実施日数 22日（累計 2,335日）
- (2) 確認した商船数 756隻（累計 23,089隻）

3 事案への対処等を行った事例

特になし。

4 その他

現在活動中の水上部隊「さみだれ」から、情報収集活動の任務が併せて付与されており、海賊対処行動と情報収集活動を兼務しております。



「ゆうだち」飛行甲板での集合写真



探照灯を使用して船舶周辺を確認する「ゆうだち」の様子